

『日野川水害タイムライン』の完成式を開催



日野川河川事務所
平成 30年 5月 16日

平成30年5月15日(火)に、日野川流域における防災関係機関等が連携し、防災行動計画を検討する「日野川水害タイムライン」の完成式を開催しました。

当日は、米子市、伯耆町、南部町、日吉津村および鳥取県などの行政機関、バスや鉄道などの公共交通事業者、電気・通信等のインフラ事業者、マスコミ関係者、福祉施設事業者など検討会構成機関の28機関、約60名が出席しました。

完成式では、日野川河川事務所長による、タイムライン検討経緯の報告や検討会座長の鳥取大学の黒岩教授から米子市の伊木市長に日野川水害タイムラインが手渡されました。

中国地整管内では初めて福祉施設事業者などを検討会のメンバーに加え検討を行い、実効性の高いタイムラインを策定しました。今後、訓練や実際の災害時にタイムラインを運用し、その結果を踏まえて改善し、更にタイムラインの精度を高めていく予定です。

【開式の挨拶】



若林河川部長

【挨拶】



伊木米子市長



陶山南部町長



石日吉津村長



阿部伯耆町副町長



川上鳥取地方気象台長

【閉式の挨拶】



國米県危機管理副局長

【タイムライン報告】【検討経緯報告】



黒岩鳥取大学教授



西日野川河川事務所長



【完成式開催状況】



【手渡し式】